

気候変動の影響に係る町の現状 (概要) 【健康／住民生活】

令和8年6月20日

地球・環境・未来会議 in みのわ

気候変動に備える分科会(第2回)

箕輪町役場 総務課ゼロカーボン推進室

【健康編】暑熱・熱中症

項目	状況
暑さ指数(WBGT)	町単独では把握していない。 近隣の自治体(アメダス観測所)では上昇傾向である。 (暑さ指数33以上:R4まで伊那・辰野0回、R5以降伊那10回、辰野1回)
熱中症の患者数	救急搬送人数はR5:7人、R6:19人、R7:12人。 重傷者数は3年間で1人。 (65歳以上が5割(ただし、年齢による明らかな傾向はなし)、屋内が6割) 医療機関受診者数までは把握できない。
熱中症のリスクの高い人の人数	年齢別の人口や世帯数は、毎月人口統計や国勢調査により把握できる。 (65歳以上人口:7,380人(R8.6.1現在)) 小・中学生等こどもの人数は増加していない。 (保育園児:H27.3 882人→R7.3 747人 小学生:H28.4 1,437人→R8.4 1,192人)
暑熱に係る町民への周知・啓発	熱中症警戒アラート情報はみのわメイトで周知。 出前講座、乳幼児健診で啓発。広報紙にも掲載。 町から商工業者への啓発は行っていない。 公共工事では熱中症対策を発注仕様書に入れている。
暑さ対策	クーリングシェルター11か所登録(役場、図書館、文化センター、交流センター、みのわBASE、博物館、ウエルシア箕輪店、ウエルシア薬局箕輪店、イオン箕輪店、みのわ〜れ、共生ホームなの花)。 ウォータースタンド(子育て支援センター、みのわBASE、文化センター、交流センター)など給水設備も設置を進めている。 学校では、WBGT計を用い、暑さ指数31以上or気温35℃以上で運動(プールを含む)、屋外活動を制限。 保育園、学校では、保育室・普通教室には空調設置済み。

【健康編】節足動物（蚊・ダニ類）媒介感染症

項目	状況																																								
感染症の発生状況	町では感染症の発生状況を把握していない。 参考：長野県の感染情報（県内の医療機関での受診状況で必ずしも県内で感染が確認されたものではない）																																								
	<table><tr><th colspan="8">蚊媒介感染症</th></tr><tr><th>年</th><th>ウエストナイル熱</th><th>黄熱</th><th>ジカウイルス感染症</th><th>チクングニア熱</th><th>デング熱</th><th>日本脳炎</th><th>マラリア</th></tr><tr><td>R5</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td></tr><tr><td>R6</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td><td>1</td></tr><tr><td>R7</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr></table>	蚊媒介感染症								年	ウエストナイル熱	黄熱	ジカウイルス感染症	チクングニア熱	デング熱	日本脳炎	マラリア	R5	0	0	0	0	1	0	1	R6	0	0	0	0	2	0	1	R7	0	0	0	0	1	1	0
	蚊媒介感染症																																								
	年	ウエストナイル熱	黄熱	ジカウイルス感染症	チクングニア熱	デング熱	日本脳炎	マラリア																																	
	R5	0	0	0	0	1	0	1																																	
R6	0	0	0	0	2	0	1																																		
R7	0	0	0	0	1	1	0																																		
	<table><tr><th colspan="7">ダニ媒介感染症</th></tr><tr><th>年</th><th>クリミア・コンゴ出血熱</th><th>回帰熱</th><th>重症熱性血小板減少症候群</th><th>ダニ媒介脳炎</th><th>つつがむし病</th><th>日本紅斑熱</th></tr><tr><td>R5</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>3</td><td>0</td></tr><tr><td>R6</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>5</td><td>0</td></tr><tr><td>R7</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>9</td><td>0</td></tr></table>	ダニ媒介感染症							年	クリミア・コンゴ出血熱	回帰熱	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	つつがむし病	日本紅斑熱	R5	0	0	0	0	3	0	R6	0	0	0	0	5	0	R7	0	0	0	0	9	0					
ダニ媒介感染症																																									
年	クリミア・コンゴ出血熱	回帰熱	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	つつがむし病	日本紅斑熱																																			
R5	0	0	0	0	3	0																																			
R6	0	0	0	0	5	0																																			
R7	0	0	0	0	9	0																																			
原因の把握と対策	町ではマダニや蚊等の生息場所等について把握していない。 町ではマダニ等が寄生する野生動物等の数は把握していない。																																								
普及啓発	感染症情報の動向により県から情報提供があれば町民向けに啓発。																																								

【住民生活編】住民生活等への影響

項目	状況
水質の変化（上水）	過去10年間ほとんどの検査項目で大きな変化はない、春期の水温が上昇傾向。 直近2年は4月頃にカビ臭物質の上昇が見られる（基準値内）。
地表水	上流部水路の接続・整備を推進し、既設の雨水排水幹線との一体的な配水ネットワークを形成することで大雨時における地表水の排除を図っている。
快適性の低下	町では把握したことはない。
街・建築物の緑化・遮熱化	街路樹等は管理しきれない樹木が増えてきており、伐採せざるを得ない現状もある。